

令和6年度 外部評価委員による主な意見・要望

○日時:令和7年2月21日(金)13:00~14:30

○場所:佐賀県農業大学校 3 階会議室

1 優秀な入学者の確保

【農大情報の発信】

- ・佐賀農大の魅力や、やる気をもっと理解してもらうために、農大学生の元気な活動状況を SNS (YouTube、LINE、Instagram など) で幅広く PR してはどうか。
- ・卒業後の出口 (就農・就職 100%実績) を強調してPRすることで、受験生の増加につながるのではないか。

2 高い技術力や経営力の習得

【栽培技術の習得】

- ・最新の環境制御技術等に目が行くが、植物の生理生態などの基本技術が最も大事である。学生へ十分習得させていただきたい。

【経営能力の向上】

- ・儲かる農業の実践を進めるうえで、経営力を養い、農業簿記の指導を強化していただきたい。
- ・学生の営農計画を策定指導する中で、経営収支を十分把握させていただきたい。

【資格等の取得向上】

- ・資格取得の優位性をもっとPRしてはどうか。中でもフォークリフトは、就農や就職して有効に役立つので、積極的に受講させてほしい。
- ・危険物や毒物・劇物の取扱者の資格取得については、学生へ積極的にチャレンジするよう指導してほしい。また、農業機械が近年高額になってきており、古くてもいかに長く持たせるかが経営コスト低減の重要なポイントになる。そこで、定期点検をはじめ、メンテナンスをして長持ちさせる整備技術も習得させていただきたい。

3 全ての学生の進路決定

- ・特になし

4 農業者研修の充実

【農業組織の活性化】

- ・農業青年クラブ活動の活性化については、JA 青年部とは違う観点で、学生とより多くの接点やつながりを多くすることが、将来、地域に新規就農者が根付くのに有効だと思う。